

岐阜県代協ニユ

2023年 3月
vol.336



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

えんどう よしかつ

会長 遠藤 昌克

日に日に日差しの暖かさを感じ、岐阜市では例年より9日も早く桜の開花となりました。このままだとこの代協ニュースが届くころには満開になっているかもしれません。いつごろから入学式の頃が満開だったのが、最近は卒業式の頃が満開の時期となっています。温暖化の影響なのでしょう。4年ぶりの規制のない中での満開の桜、四季折々の自然が見られる日本で、特に春を感じる行事として親しまれている「お花見」、久しぶりの花見宴会があちらこちらで見られることでしょう。諸説ありますが、昔は花見といえば桜ではなく梅だったようです。平安時代から花見に桜を愛でるようになったらしく、時代が進むにつれ、花見を行う人や花見の内容が変化していったようです。私たちが行っている花見というのは、長い歴史の中で、その時代やその文化に合うよう様々に形を変えて今に至ります。そう考えると、少し感慨深いものがあります。桜の下で宴会も良いですが、花見の歴史的な背景やルーツに想いをはせながら、しつとりと桜を鑑賞するのも良いのではないのでしょうか。



さて、代協活動も年度末となります。3月10日には日本代協臨時総会が開催され、終了後、全国会長懇談会が開催されました。その中で3回目となる「金融庁保険課長との意見交換会」が行われました。今年はいあらかじめテーマを決めての開催でした。①手数料ポイント制度、代理店合併・統合、乗合承認、他チャネルとの競争上の課題その他、保険会社とのコミュニケーションの中で、抱えている課題について②業務品質の高度化や顧客本位の業務運営の実践に向けた取り組み、工夫している点の披露 ③保険会社との連携で取り組んでいる施策等の披露 ④金融庁への質問事項でした。各県からの質問事項に保険課長より一つ一つお答えいただきました。詳細は追って議事録が開示されますので報告をさせていただきますが、印象に残った内容を先に記させていただきます。

『保険会社も10年後は今のままだと思っていない、代理店も未来を考え、将来のマーケットデザインを築いていくことが必要であり、代協としても議論していくことが必要である』との話を聞きました。大変重い課題ですが、私たち代理店の未来も考えていかなくてはなりません。そのためにもこの代協での活動は大変大事なことであると思います。一緒に考えていきましょう。

目指せ「三冠王」もコンサルティングコース受講者数・ぼうさい探検隊・社労士診断認証制度宣言代理店の3項目を達成しており、必須項目の仲間づくりもあと一歩のところまでできました。今年は4冠、5冠を必ず達成できると信じています。最後までご協力をお願いいたします。

4月に入れば、岐阜、西濃、中濃、東濃、飛騨、5支部すべての定時総会が順次行われ、久しぶりに規制のない開催になることと思います。私をはじめとした役員が各支部の総会に出席させていただきますのでよろしくをお願いいたします。また、次年度の各支部の例会には私会長も時々出席できればと思っています。次年度も感染対策は行いながらの活動をよろしくをお願いいたします。

1 p・・・会長挨拶／目次
2 p・・・スケジュール／事務局より
3 p・・・支部報告①
4 p・・・支部報告②／委員会報告①
5 p・・・代理店紹介
6 p・・・中さんの保険諸国慢遊記 (202) ①
7 p・・・ ～保険ジャーナリスト ②
8 p・・・ 中崎章夫 ③

9 p・・・『街道シリーズ』(郡上街道5) 松尾 一
10 p・・・会員投稿
11 p・・・提携事業者広告掲載①
12 p・・・提携事業者広告掲載②
13 p・・・提携事業者広告掲載③
14 p・・・提携事業者広告掲載④
15 p・・・委員会報告②／編集後記

スケジュール/事務局より

～ スケジュール ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
2	14	火	中濃	例会(10:30～)	太田交流センター
	17	金	岐阜	役員会(14:00～)	メディアコスモス
	17	金	岐阜	支部セミナー(15:00～)	メディアコスモス
	25	土	広報機関誌	損害保険トータルプランナー広告掲載	中日新聞
3	8	水	西濃	例会(11:30～)	五右衛門
	9	木	東濃	例会(11:30～)	みわ屋
	14	火	中濃	例会(10:30～)	太田交流センター
	15	水	企画環境	委員会(11:00～)	Web 開催
	20	月	飛騨	役員会(11:30)	
	23	木	CSR	委員会(14:00～)	岐阜県代協事務局
	4	4	火	県代協	理事会(13:30～)
	5	水	西濃	例会(11:30～)	五右衛門
	7	金	飛騨	支部総会(18:00～)	まつ喜すし
	13	木	東濃	支部総会(11:00～)	みわ屋
	14	金	中濃	支部総会(17:30～)	昇月
	21	金	岐阜	支部総会(14:00～)	メディアコスモス
	21	金	西濃	支部総会(14:00～)	スイトピアセンター
	24	月	県代協	【年会費振替】	
5	17	水	県代協	県総会(13:30～)	長良川スポーツプラザ
6	16	金	日本代協	通常総会(10:00～)	損保会館

～事務局より～ ★通常総会日程のお知らせ

日本代協	2023年	6月16日(金)	10:00～	損保会館
県代協	2023年	5月17日(水)	13:30～	長良川スポーツプラザ
岐阜支部	2023年	4月21日(金)	14:00～	メディアコスモス
西濃支部	2023年	4月21日(金)	14:00～	スイトピアセンター
中濃支部	2023年	4月14日(金)	17:30～	昇月
東濃支部	2023年	4月13日(木)	11:00～	みわ屋
飛騨支部	2023年	4月7日(金)	18:00～	まつ喜すし

【正会員年会費振替のお知らせ】

2023年 4月 24日(月)に2023年度 第I期の正会員年会費を指定口座より振り替えさせていただきますので、よろしくお申し上げます。



岐阜県代協事務局 TEL : 058-329-0050

FAX : 058-329-0040

Eメールアドレス : gfdaikyo@opal.ocn.ne.jp

(担当: 小川百合子)

支部活動報告

【岐阜支部 3月活動報告】

○役員会開催報告

開催日時 : 2023年 3月 9日 (木) 13:00～ 開催場所 : Web 開催
参加者数 : 9名 報告者名 : 棚橋 健久

《議題》

- ① 連絡事項、委員会報告
- ② 支部総会について・・4/21 メディアコスモスにて 総会記念セミナー 講師 中崎章夫氏
・役員一部改選案について

【西濃支部 3月活動報告】

○西濃支部 3月例会報告

開催日時 : 2023年 3月 8日 (水) 11:30～ 開催場所 : 大垣「五右衛門」
参加者数 : 14名 報告者名 : 中河 美智彦

《議題》

①連絡事項

- ・提携事業者 (株) ファブリカコミュニケーションズ様よりキャンペーン協力依頼
- ・4/21 支部総会開催について・・既案内の通り 4/21 開催する
懇親会は 18:00～別途会場にて開催。会場、会費については後日案内する

②委員会報告

- ・企画環境・・2/14 委員会 Web 開催 (Googleアンケート回答依頼)
- ・広報機関誌・・2/25 トータルプランナー中日新聞広告掲載
- ・CSR・・3/23 委員会開催予定、使用済み切手回収のお願い
- ・組織・・仲間づくり取り組みのお願い (3月末までに1会員増強)

③その他

- ・県代協総会開催 5/17 (火) 13:30～ 長良川スポーツプラザ



※次回例会 2023年 4月 5日 (水) 11:30～ 大垣「五右衛門」にて

【中濃支部 3月活動報告】

○中濃支部 3月例会報告

開催日時 : 2023年 3月 14日 (火) 10:30～ 開催場所 : 太田交流センター
参加者数 : 10名 報告者名 : 丸野 博文

《内容》

- ・情報提供 保険会社、提携事業者 参加案内 (各2名参加)
- ・委員会報告・CSR・・サイバーリスクセミナーの検討中
・組織・・仲間づくり取り組みのお願い
代協に加入していない代理店、モータース等に声かけ
- ・その他情報交換・・孤独死関係の賠償と火災保険について
各自各保険会社の見解を確認 (宿題)



:・4/14 中濃支部総会について 4月 14日 (金) 総会 17:30～

懇親会 18:00～ 料亭 昇月にて

※次回例会は総会前に行います 2023年 4月 14日 (金) 17:30～ 昇月にて

【東濃支部 3月活動報告】

○東濃支部 3月例会報告

開催日時 : 2023年 3月 9日 (木) 11:30～ 開催場所 : みわ屋
参加者数 : 9名 報告者名 : 田口 友喜

《内容》

- ・情報提供 ファブリカニュースについて

- ・各委員会報告
- ・その他情報交換
- ・4/13 東濃支部総会について

※次回は総会となります 2023年4月13日(木) 11:00～ みわ屋にて

【飛騨支部3月活動報告】

○飛騨支部3月例会報告

開催日時 : 2023年 3月 8日(水) 11:30～ 開催場所 : ひだホテルプラザ
参加者数 : 9名 報告者名 : 熊木 千夏

《内容》

- ・地震保険キャンペーンのティッシュ配付
- ・各委員会報告
- ・なかまづくりキャンペーン呼びかけ
- ・2023年度飛騨支部総会について・・・4月7日(金)まつ喜すしにて総会決定
- ・2023年3月20日(月)四役会を予定。(来年度に向けての総会資料作成等)

※次回は総会となります 2023年4月7日(金) 18:00～ まつ喜すしにて

委員会活動報告

【教育委員会】

○損害保険プランナー・損害保険トータルプランナー資格更新および認定証について

日本損害保険協会では、損害保険の募集に関する知識・業務のステップアップを目指すしくみとして、「損害保険大学課程」を実施されています。「損害保険大学課程」では、損害保険プランナーと損害保険トータルプランナーの2つのコースを設けられており、それぞれのコースの試験に合格し、所定の要件を充たしたうえで認定申請した募集人を日本損害保険協会が損保大学課程の修了者として認定されます。この認定は両コースともに5年の更新制となります。現在、有資格者の会員の皆様はご自分の認定有効期限について今一度ご確認ください。

また、損害保険プランナーおよび損害保険トータルプランナーの皆様はPDF型(無料)と顔写真なしのカード型(有料 ※660円(税込・送料込))認定証を発行することができます。

さらに損害保険トータルプランナーのみとなりますが、顔写真付き認定証(有料 ※880円(税込・送料込))も販売しています。

顔写真付き認定証の購入をご希望の方は、損害保険トータルプランナー専用ページ(認定取得後に付与されるIDおよびパスワードが必要)からお申込みください。

申込方法の詳細は、損害保険トータルプランナー専用ページに掲載している「顔写真付き認定証申込の手引き」をご確認ください。

なお、顔写真なしのカード型、顔写真付き認定証のいずれも、月末時点で入金確認ができたご注文について、翌月中旬頃に発送されます。



損害保険トータルプランナー専用ページは、実務で役立つ参考資料やデータ集等、各種情報をご覧いただけますので是非ともご活用ください。

([日本損害保険協会 \(sonpo.or.jp\)](http://sonpo.or.jp) より一部抜粋)

代理店紹介

東濃支部 office・保険トラスト株式会社

<代理店名>

office・保険トラスト株式会社

<所在地>

恵那市長島町正家 1067-246

電話 0573-20-0237

FAX 0573-25-7588

<代表者>

代表取締役 小栗 誠

<スタッフ>

3名

<取扱保険会社>

あいおいニッセイ同和損害保険(株)、
三井住友海上火災保険(株)

<略歴>

昭和 53 年に前代表が開業

後に有限会社サエキ 保険トラストと社名変更
令和 5 年 1 月に社名、代表者変更し事務所移転

<事務所の環境>

国道 19 号線中津川方面より中央高速道路ガードを潜り
300m 下った国道沿いに事務所があります。

<経営理念>

お客様の 安心

お客様の 安全

お客様の 信頼

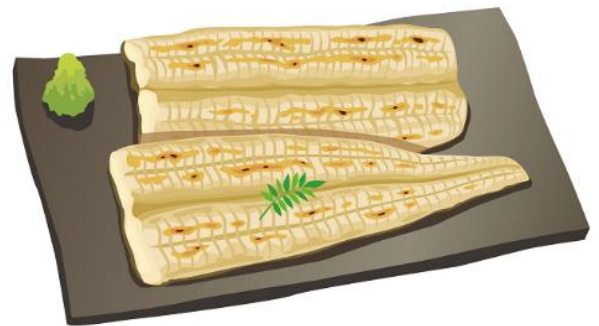


業界風土改革へ態勢整備・業務品質の客観的点検が必要な時代に

- 生保「認定代理店」公表の狙いと全代理店対象の認証の仕組みづくり

◇三島でうなぎを食らい、伊豆長岡で語ろう会

久しぶりに3月4、5日、伊豆長岡温泉地での泊りがけでの会合に参加するため、新幹線で三島経由で出かけた。実に4年ぶりにリアル開催の東京代協中央支部の語ろう会だ。それまでのほぼ毎年参加してきたがコロナで中断せざるを得なかった。三島に来たならうなぎの名店が多い、富士の伏流水、三島の水が旨いうなぎの源とか。予約していた駅前のうなぎの坂東で、うなぎの白焼きと肝焼きを肴にビールと磯自慢本醸造をいただき、そしてうなぎ重、蒸して焼く関東風だが、焼きは焦げ目がつく程しっかりなのは境目の地域ゆえか。美味しかった。この後皆で歩いて、源頼朝、北条政子ゆかりの三嶋大社に参拝、境内を散策、梅や河津ザクラが満開だった。タクシーで、伊豆長岡の狩野川沿い、霊峰富士が望める絶景地に移転・改装となつてからは初めての「富嶽はなぶさ」へ、14人参加で、AI・DXなどニューテクノロジーで変貌する保険業界、代理店ビジネスのあり方と代理店の役割について話をさせてもらった後、温泉につかり、食事をとりながらの懇親、そして部屋で車座でのざっくばらんな語ろう会。やはりリアルな会合は良いものだ。



◇金融庁、保険業界の風土変革求める

金融庁は、長年の営業至上主義できた保険業界（保険会社、営業職員、代理店）の抱える風土・体質面に重大関心を示し、顧客本位の業務運営や企業・組織風土の抜本的改革を業界共通の問題として求めてきている。

例えば、生保各社で相次いで発覚した、営業職員による金銭詐取事件について、金融庁は、顧客をだまし、金銭を詐取する営業職員を生保各社が野放していた実態は、「顧客本位の業務運営」とは真逆であり、金融庁は、これを単に個別生保（個社）の問題と見ずに、生保業界に共通の杜撰な営業職員管理が招いた問題として厳しくコンプライアンス順守やリスク管理の高度化を求めていたが、生保協会は本年2月17日に「営業職員チャンネルのコンプライアンス・リスク管理態勢の更なる高度化にかかる着眼点」をまとめている。

◇生保乗り合い代理店の業務品質基準運営

金融庁はまた、比較推奨販売をする生保乗合代理店が手数料の高い商品を販売しているのではないかと疑念を払しょくし顧客本位の業務運営に立った業務品質を確保するために、生保業界に働き掛け基準作りを求め、生保協会が中心になり制度化した乗合代理店の業務品質評価基準運営も、2022年度からスタート、1)顧客対応、2)アフターフォロー、3)個人情報保護、4)ガバナンスの4つの視点から、基本項目150（法令で求められている対応など代理店として取り組むべき基本的な項目）、応用項目60（顧客本位の業務運営の観点から代理店が独自に取り組んでいるより高度な項目）の合計210項目につき、業務品質評価基準としてまとめ、代理店に自主点検を促すとともに、自己チェックにより発覚した不十分な取組みについて、改善を行うことで業務品質の向上につなげることがねらいだ。

◇2022年度認定代理店42社を公表

さらに希望により、調査を申し込むことができ、生保協会として、客観的にチェックし、すべての項目をクリアした、42代理店(受審は54代理店)を認定代理店としたものだ。

<https://www.seiho.or.jp/quality/>

なお、代理店の調査申込は任意であり、すべての代理店を調査しているわけではない。調査受審には初回30万円、3年ごとに更新10万円の費用が掛かり、調査で問題指摘箇所の改善対応や証跡資料の提出も大変だが、態勢整備を進める代理店にとっては第3者機関からの客観的なチェックによるサービス品質のお墨付き、認定代理店にはシンボルマークの使用が認められ、自社のホームページや名刺、宣伝・広告用資料に当マークを使用することができる。

生保協会のホームページでの公表内容は消費者向けに行うもので、1)代理店名、2)代理店の基本情報(代理店の概要、経営理念や方針、代理店の特徴)、3)代理店が特に力を入れている取組み(業務品質向上に向けた取組み)、4)特筆すべき事項(顧客本位の業務運営の観点から代理店が独自に取り組んでいる項目等)。

2023年度の業務品質調査(定期・初回調査)の申込期間は3月6日から3月24日となっている。



◇受審動機は自社の業務品質の点検

今回認定された42社の内訳をみると従業員3000名の全国展開の大規模店から10名未満の地域展開の小規模店まで様々だ。このうち、地域で生損保専業で展開する2店舗、埼玉・杉戸の(株)エムケーコンサルティング(従業員17名、売り上げ1億8000万円、損保1社、生保13社、少短4社、保険クリニック加盟店、損保と生保割合は8対2)と静岡・御殿場の(株)吉野エージェンシー(従業員12名、売り上げ1億2000万円、損保9社、生保13社、少短4社、損保と生保割合は1対1)に受審した動機を聞く機会に恵まれたが、いずれも自社で試行錯誤しながら対応してきた態勢整備について客観的な機関からチェックをしてもらう事の重要性を上げていたことが大変興味深かった。またこれを機会に、生保各社ばらばらの代理店点検方式が標準化・統一される方向に向かうことを希望していた。

今回、認定代理店表彰式に出た代理店の9割が受審動機を同じように自社の業務の点検としていた、という。

◇個人情報保護への対応、証跡資料作成

また、調査におけるチェックでは、問題となる項目の質問への対応、証跡(トレイル、証拠となる痕跡、エビデンス)資料の作成・の提出が大変だったようだ。特に個人情報保護への対応が厳しかったようで、すなわち、インシデント(情報漏洩など)につき、端末、USBなどを使用した際のシステム操作記録のログ管理で、いつ、だれが、どの端末で、どんなアプリケーションを操作したか、がわかるようにシステムの改善が求められるからだ。システムの専門家に相談し、アドバイスをもらい具体的に問題点の改善に素早く対応しなければならなかったからだ。このため、組織内で複数の担当者でプロジェクトチームを組み役割分担し、日業務をこなす傍ら対応しなければならなかったのが大変だったようだ。

◇業務品質向上へ業界の風土改革につながる動きが加速

生保協会の今回の業務品質基準運営はまだ緒に就いたばかりで、対象代理店もきわめて限られてはいるが、今後、消費者向けに、信頼の置ける第三者機関のチェックにより、自社の態勢整備の点検が必要だと自覚し、サービス品質の向上に取り組む代理店が増え、業務品質の見える化が、浸透していけば、業界全般に広がり、業界のイメージアップにつながる可能性もある。代理店や営業職員の業務品質評価

の動きは強まり、いずれ基準を共有できる業界になれば、乗合も専属も、顧客に信頼されるサービス品質が問われることになる。こうした新たな明日に備えての対応が求められることになるといえそうだ。

◇規模や形態にかかわらずの基準の必要性

ただ、今回の生保協会の代理店業務品質調査の対象は、比較推奨販売をする生保乗合代理店に限られるため、損保系の代理店や専属代理店、金融機関代理店などが対象外となっている。

このような代理店でも自らの態勢整備に対する客観的なサービス品質チェックが今後求められてくることになるのではないかな。

その場合、比較推奨販売をしない生損保を扱う代理店、乗合のみならず専属の代理店のサービス品質をチェックしてもらおう外部機関はないのだろうか？

◇生損保代理店の態勢整備のサービス品質基準

現在、保険代理店が提供するサービスの品質を継続的に向上させていくことを目的とする一般財団法人保険代理店サービス品質管理機構（米山高生理事長）から日本規格協会の JSA-S1003 という生損保代理店の態勢整備のサービス品質基準が提供されている。消費者のために保険代理店のベストプラクティスを継続して創出し、保険代理店の経営及び実務の目指すべき方向を示すことが狙いだ。こちらは保険代理店の規模・形態を問わず登録が可能となっている。

1) JSA-S1003 目標宣言（無料）、2) JSA-S1003 活動実施（有料）、3) JSA-S1003 認証取得（有料）、の3つが用意されており、今後の活用も期待されることとなっており、すでに1) と、2) についてはすでに参加代理店が出てきており、3) についても最終準備段階で認証スケジュール等の詳細は近く公開されるとのことだ。<https://jsa-s1003.or.jp/>

（保険ジャーナリスト、inswatch 編集人）



『街道シリーズ』（郡上街道その6）

松尾 一

津保川から「追分の道標」（関市）へ

郡上街道は、岐阜市芥見大退から長良川の支流、津保川を渡ると関市下白金に入ります。

かつて、このあたりの津保川には牛子の渡しがあり、また、ここで、上流から流れていた材木がイカダに組まれ、下流に流されていました。

津保川を渡った郡上街道は、下白金の長鉾神社の東あたりを抜け、上白金と進み、小金田中学校前の国道156号「小屋名南」交差点へと至っていたようですが不明です。

また、江戸時代後期になると、牛子の渡しの上流、国道156号に掛かる小金田橋の上流で津保川を渡り、小金田中学校の国道156号「小屋名南」交差点に至っていたといえます。

中山道の太田の渡しのように、川の流れに対応して渡し場が移動していたかもしれません。

いずれにしても、津保川あたりから小金田中学校の信号あたりまでの郡上街道のコースははっきりとしていません。

この下白金、上白金とも旗本村瀬氏、幕府領、さらに岩村藩領と領主が変わっていた所でした。

さて、郡上街道は、国道156号「小屋名南」交差点から国道156号を左上、つまり北に離れ、小屋名を北上し、円通寺の東側や小金田郵便局の東側を通り県道79号を渡り、こんどは東に向かい、現在の国道156号「小屋名」交差点のやや北あたりに至っていました。ここには追分屋という雑貨店がありました。



(追分の道標)

ここが、江戸時代の郡上街道と飛騨西街道の分岐点、つまり追分で、さらにはここから西へ、西国三十三観音の満願の札所、谷汲山華嚴寺に向かう街道が分かれています。

この追分屋があった交差点に、「追分の道標」があったのですが、現在は、国道156号「小屋名」交差点の北東角に移転しています。しかし、この交差点付近は、たびたび道路が改修されており、この「追分の道標」はその都度、位置を変えていたようです。

「左郡上街道 上有知迄二里 八幡迄十里」「右飛騨街道 関迄一里 高山迄三十里」などと刻まれている「追分の道標」は、明治18年の建立です。

明治になると急速に道路の改修や鉄道が発展していきま

すが、この時代でも、人々が、江戸時代同様に街道を使っていたことがよく分かります。

ところで、古代東山道の方県駅（岐阜市長良）から分岐して飛騨国府へ向かう飛騨路は、この交差点付近では、おおむね、現在の県道79号や国道248号あたりを西から東へ通っていたと推定されています。

小屋名は、中世にはバサラ大名で有名な佐々木道誉の領地で、江戸時代は旗本池田氏、そののち幕府領となっていました。

郡上街道は、「追分の道標」から、まずは上有知（美濃市）へと向かいます。

(まつお・いち) ライフワークは民俗、地域史(近世交通史)

著書は『岐阜地理・地名・地図の謎』（監修・実業之日本社）、『みのひだ雑学』（岐阜新聞社）など多数

会員投稿記事

『 映える卒業証書 』

3月に入り、気温が20℃を超える暖かい春がやってきて、マスクをつけて過ごすのに暑さを感じるようになってきました。3月といえば、卒業シーズンですね。高校生や中学生の卒業生は入学した時からコロナ禍で、楽しみにしていた行事が中止になったり、友人との楽しいおしゃべりも憚られたりと困難な3年間であったとも思いますが、この春からの新しい生活では今までよりも少し制限が緩くなり、新しい出会いにも期待を持たれていると思います。

さて、我が家の娘が通う小学校では、卒業式の日在校庭に設置した『特大卒業証書』を背に写真を撮ってもらい、「映える」記念に残してもらおうという試みを始めました。この3年間は学校で撮った写真はマスク姿ばかりだと思うので、ぜひマスクを取った満面の笑みで友達との思い出を作ってほしいと思います。

(因みに、この原稿の執筆時は卒業式前ですが、当日は在校生のお父さん代表の一人として卒業生の門出の日を祝いながら頑張って設置作業してきます！)

(西濃支部 (株)SOGO 小林 一嗣)



ホームセキュリティの新提案

HOME ALSOOK
みまもりサポート



安心を高齢者の皆様へ



ALSOOK 日本ガード株式会社

本社：岐阜市茜部中島2丁目66-6
U R L : <http://www.nihonguard.co.jp>

電話：058-274-0110
e-mail : eigyounihonguard.co.jp

ダメージカー(事故車・中古車)のご売却はタウにご相談ください

査定無料・迅速対応 ▶ 抹消・名義変更も確実 ▶ 車両の引取・処分も無料

タウがダメージカーを高価買取できる理由

世界には、事故や故障で壊れてしまったダメージカーを元の姿に修復し、再利用する文化が根付いた国々があります。タウは、このようなダメージカーに対する旺盛な需要が存在する世界100ヶ国以上に販売マーケットを拡大してきました。世界中のダメージカーマーケットを把握しているからこそ、「ダメージカーの高価買取」が可能なのです。



株式会社タウ 名古屋支店 TEL:052-930-6711 FAX:052-930-6712
愛知県名古屋市中区葵1-19-30 マザックアートプラザ10F E-mail:NAGOYA@tau.co.jp

TAU
www.tau.co.jp

●本社：さいたま市中央区新都心11-2 LAタワー10F ●事業内容：事故車・中古車、自動車部品、ボート等の買取・販売・輸出
●資本金：1億円 ●従業員数：336名(2013年9月末) ●売上高：156億円(2013年9月期)
●ネットワーク：札幌、盛岡、仙台、水戸、高崎、埼玉、千葉、西東京、横浜、金沢、浜松、名古屋、大阪、神戸、広島、高松、福岡、熊本/プリズベン、ウラジオストク、ドバイ





創業50余年。実績でお応えいたします。

株式会社 ゴトウ自動車ガラス

自動車ガラスのコトならプロにおまかせ!!

くるまのガラス 救急隊!!

フロントガラスを取り替えるなら、
当社オススメ、夏も冬も大活躍。燃費もよくなります。
エンジェルガード/クールベール



見積無料
出張サービスOK

ガラス交換
ガラスリペア
カーフィルム
カッティングシート
ウォータースポットとり



日本自動車ガラス販売施工事業協同組合
JAGU認定
国土交通省支援試験 一級取得
(JAGU:日本自動車ガラス販売施工事業協同組合)

取扱メーカー
AGC
旭硝子株式会社
NSG
GROUP
日本板硝子株式会社
セントラル硝子株式会社

看板制作も承ります。
フルカラーのインクジェット印刷からカッティングシートまでご利用目的により、デザインから取付までお任せ下さい。

詳しくはホームページで
<http://www.gag-jp.com>

■本社 岐阜県多治見市池田町2-48
TEL:0572-22-0175
FAX:0572-23-3510

■多治見店
岐阜県多治見市池田町1-41
TEL:0572-22-0175(代)
(TEL対応可能)
FAX:0572-23-3510
営業時間 8:30~18:00
日・祭日 9:00~17:00

■美濃加茂店
岐阜県美濃加茂市本郷町6-116
TEL:0574-25-2390
(TEL対応可能)
FAX:0574-25-1710
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

■恵那店
岐阜県恵那市大井町宮之前1116-36
TEL:0573-26-2611
(TEL対応可能)
FAX:0573-25-4183
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

■高山店
岐阜県高山市下切町169-2
TEL:0577-33-4306
(TEL対応可能)
FAX:0577-33-4307
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

機動力

24時間365日
迅速フル対応

いつでも、
どこへでも、
トラブル現場へ。



岐阜本社 岐阜市柳津町南塚4丁目249
本荘営業所 岐阜市敷島町9丁目1-1
岐阜羽島営業所 羽島郡笠松町門間750
岐阜北営業所 岐阜市津島町3丁目57



至急 GO! レスキュー

事故・故障・レンタカーのご用命は



0120-495-039

有限会社 **イブカ**

岐阜本社 岐阜市柳津町南塚4丁目249

TEL:058-388-5678 FAX:058-388-5679



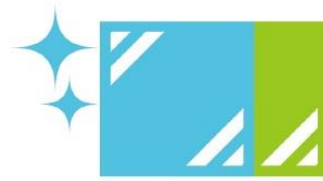
無料相談窓口実施中!

いつでもお気軽にお問合せください。

☎ 0120-310-819

窓を変えて
暮らしを変える。

〒503-0854 大垣市築捨町5-121-1
Mail: tabata@t3ha.com
HP: <https://www.igokochi.biz/>



窓の専門店

TABATA
タバタサッシ

被害に遭われた方に寄り添った
対応を心掛けます!

ガラス 雨戸 シャッター
玄関ドア 鍵 勝手口

カーポート フェンス
門扉 テラス などなど



損害保険に係わる修繕工事を全て対応致します

- 民間 初動対応 → 被害者打合せ → 見積提示 → 施工 → 完了報告
- 公共物 初動対応 → 役所打合せ → 見積提示 → 施工 → 完了届返却後完了報告
場合により各書類提出



上記、一連を同じ担当者で施工対応致します!

お客様あつての 損害保険と理解しております!!

保険の価値が最も求められるのが事故が起きた時!
代理店様からの要請により、迅速な対応・仮復旧・清掃・
早期の現状復旧を目指し、事故に遭われたお客様、
契約者様共にご納得・ご満足頂ける対応を行うことが
ご依頼を頂きました代理店様への恩返しになると丁寧に対応致します。
●保険修繕業務において10年以上の経験・実務を培ってきております。
事故発生時には是非ご用命下さい

24時間365日対応

総合建設業 **芳永 総業**
Houei sougyou
岐阜県知事許可 第103860号

岐阜県羽島市堀津町横手3丁目37-2
TEL:058-398-2282
渡邊:090-5869-9590

創業76年1000棟以上の実績
大切なあなたのお住まいを守ります



七宗の健康住宅

〒長尾建設株式会社・カネジュー設計事務所



〒509-0511

岐阜県加茂郡七宗町神淵1793-1

☎ 0574-46-1321

地元寄り添う外構店です

株式会社 Hamaken エクステリア

代表取締役 浜田 智

所在地 岐阜県多治見市旭ヶ丘5丁目2-8

URL <https://www.hamaken8008.co.jp>

所有資格 建設業許可(般-2)第500929号

FAX 0572-26-9633



お問合せはLINEに頂けますと
スムーズに対応させていただきます。

公式LINE
アカウント

当社の強み

業歴
約25年以上

お客様のご要望を
ヒアリングし、
職人目線で考えた
+αのご提案

年間施工数
100件以上

多くのお客様に
満足していただくため、品質維持、
柔軟な対応力と安心の技術を
活かしていきます

安心の
自社施工

お問合せから現地調査、
打ち合わせ、施工、
アフターフォローまで
を一貫して対応

施工大切にしていること

丁寧にヒアリングし、お客様の想いを知り、
予算に合わせた満足のいくご提案を。

5年後、10年後も美しい状態を維持できる、
一歩先を考えた利便性の高い空間を。

美観性・機能性のどちらのにも兼ね揃えた
外観工事を大切にしています。

自社施工店

一貫して全ての工程を担当



施工費用
のみ

【企画環境委員会】

○ホワイト企業をPRキャンペーン報告

代協ニュース2月号にて3月20日までに申請延長への協力をお願いをさせていただきましたホワイト企業をPRキャンペーンですが、事業継続力強化計画認定制度認定代理店の最終的なご報告となります。3月20日までに新たに認定代理店確認が取れた代理店を掲載しております。ご確認いただき、認定されているのに名前が掲載されていない場合は、企画環境委員、県代協事務局までお知らせください。(クオカードは3月末発送予定です)

☆事業継続力強化計画認定制度認定代理店

現在 42 店→目標は 50 店です 東濃支部 (株) Nisso 保険事務所
飛騨支部 (有) 佛坂保険事務所

事業継続力強化計画認定代理店は目標数50店に対して現在42代理店と残念ながら目標数に達しませんでした。ご協力ありがとうございました。

(報告者 : 企画環境委員長 井戸 貴之)

【CSR委員会】

○第1回「長良川を美しくしよう運動」のご案内

2023年度 長良川鶴飼開幕前の清掃ボランティア活動に参加いたします。
ご協力をいただけますよう下記の通りご案内申し上げます。

日 時 : 2023年 4月16日(日) 7:00~
集合場所 : 長良橋西側・右岸河川敷 インラインスケート場
持ち物 : 軍手、あれば火バサミ



※小雨決行です。ご参加いただけます方は、県代協事務局までご連絡ください。
また、予備日はありませんのでよろしくお願いいたします。

(報告者 委員長 磯谷 宏)

編集後記

春の暖かさ少しずつ肌で感じとれる季節になり、出会いと別れの季節になりましたね。

私は4人の子供達の卒業、入学を何度か経験し、コロナ禍での卒業式が少しずつ緩和され、合唱やクラス解散を目の前で見ることができ、とても感動しました。

そして、新しい生活のスタートが切れるのを楽しみにしています。



(岐阜支部 後藤哲裕)

発行日/2023年 3月27日

責任者/遠藤昌克 発行/広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040

E-mail : gfdaikyo@opal.ocn.ne.jp <http://gifudaikyo.or.jp/>

【編集室メンバー】

馬場 浩之、高橋 励、熊木 千夏、後藤 哲裕、小林 一嗣、山田 美佐、小栗 誠、遠藤昌克、森 信彦